

春季全国火災予防運動が、3月1日(金)から7日(木)まで実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として行われます。

野焼き等を行う場合は、風の無い日を選び、複数の人数で行うなど火の取扱いには十分注意し、火災予防にご協力をお願いします。

住宅防火「いのちを守る7つのポイント」

3つの習慣

- 1 **寝たばこ**は、絶対やめる。
- 2 **ストーブ**は、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 **ガスこんろ**などのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの習慣

- 1 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- 2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防炎品**を使用する。
- 3 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器等**を設置する。
- 4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。



2019年度も検診を受けましょう！

環境保健係

2019年度に町が実施する各種検診の申し込みを「検診申込書」により受け付けます

3月中に配布される「検診申込書」に必要事項を記入し、3月25日(月)までに、地区の保健委員さんまで提出ください。(蓼科地区は、総合観光センター、または役場へ提出ください。)

※「検診申込書」には、検診の対象とならない30歳未満男性と20歳代の奇数年齢女性は、お名前の記載がありません)

※「検診申込書」は、**受診状況調査を兼ねていますので、申し込みをされない方も、いずれかの項目に○をして、必ず提出をお願いします。**

検診名	実施時期	内容	対象者	料金
結核検診(地区巡回)	4月	胸部レントゲン	65歳以上(申込み不要)	無料
肺がんCT検診	5月	胸部CT	40歳以上	2,000円
胃検診	8月	バリウム	50歳以上で偶数年齢 ※	1,000円
婦人科検診	10月	子宮頸部細胞診	20歳以上女性で偶数年齢 ※	1,000円
マンモグラフィ検診	6月	マンモグラフィ	40歳以上女性で偶数年齢 ※☎	2,000円
乳房超音波検診	9月	超音波	30~39歳女性 ☎	1,000円
大腸がん検診	7月・8月	便潜血検査	40歳以上	500円
前立腺がん検診		血液検査	50歳以上男性	500円
肝炎検診		血液検査	40歳以上未受診者(申込み不要)	500円
特定健診 集団健診 (老人福祉センター・ 総合観光センター)	6~3月	身体測定、血液検査、 心電図、血圧、尿検査	30~39歳と75歳以上 40~74歳で国保加入者	無料
			40~74歳で国保加入者	
町内個別 (町内医院)	6~3月	身体測定、血液検査、 心電図、血圧、尿検査	40~74歳で国保加入者	無料
町外個別 (県内契約医療機関)				

※ 受診間隔が2年に1度の検診。奇数年齢でも電話申込みにて受診が可能。

☎ 電話申し込みの検診